



【文月】七夕に短冊を飾ったり、詩歌を献じる風習にちなんで文月と呼ぶようになりました。今年も半分が過ぎ、折り返しの 7 月が始まります。各地では山開きを行い、登山客の無事を祈願します。今では娯楽やスポーツとして人気の登山ですが、かつて神仏を祀る霊峰に入山できるのは、山伏や修行僧だけでした。しかし、神様や仏様にお参りをしたいという庶民の願いから、江戸時代には、夏の一定期間だけ「山を開く＝登山を許す」ようになりました。これが「山開き」の起源です。市内から見える「富士山」は何県にあるの？静岡県と山梨県の境にあります。山頂は県境を定めていないので、何県でもないということです。私の実家の窓からは 3 cm ぐらいの富士山が見えますが、小田原市では富士山も大きく見えるので毎日嬉しく眺めています。(センター長)

花火大会の季節です

7～8 月は、各地で花火大会や夏祭りが開催されますね。赤ちゃんや小さい子どもと一緒に花火大会に行きたいと思うパパ・ママも多いのではないのでしょうか。事前にどのような準備をすると、安心してお出かけを楽しむことができるでしょう？たとえば・・・

- 行き帰りは、混雑する時間を避けよう
- 暑さや脱水への対策を考えておこう
- 授乳やオムツ交換できる場所を知ろう

講座・イベントへの申込みは、配布資料など準備の都合上、開催日の前日までをお願いします。



その不機嫌、天候や気圧の影響かも・・・？

赤ちゃんや子どもが「何をしても泣き止まない」「熱や風邪症状がないのに元気がない」「一日中イライラして不機嫌」など、心配な時はありませんか？赤ちゃんや低年齢の子の中には、天候や気圧の変化に影響を受けて落ち着かなくなる子がいます。気圧の変化を感じ取る耳の奥にある「内耳」という器官が過剰に反応すると、自律神経が乱れてしまう原因になるからです。子ども自身では、コントロールできないので、大人が環境を整えるなどの配慮をしてみましょう。

- 低気圧の日→集団遊びより静かな活動を試みよう
- 高温湿度の日→ゆったりスペースを確保して過ごそう
- 温度変化が大きい日→服装や室温の調整をしよう



一緒に遊びましょう

赤ちゃんひろば 7/10 (木) 14:30～16:30

(生後 6 ヶ月までの第 1 子 10 組 要予約)

赤ちゃんデー 7/17 (木) 14:30～16:30

(生後 6 ヶ月までの子・定員予約なし)

ヨチヨチデー 7/24 (木) 14:30～16:30

(生後 7 ヶ月～11 ヶ月の子・定員予約なし)

双子ちゃんデー 7/3 (木) 10:00～11:30

(何歳児でも ok、定員なし、予約が必要)

*赤ちゃんの下に敷く物をお持ちください

7 月の「離乳食・幼児食講座」は・・・

「野菜・フルーツのアレルギーを知ろう」がテーマです。加工食品のアレルギー表示について (1) 表示義務のある 8 品目 (2) 表示が推奨されている 20 品目、があります。(詳細は消費者庁 HP をご覧下さい) 子どもが大好きな、バナナ、りんご、キウイフルーツ、もも、オレンジなどのフルーツも入っています。どのように調理して食べさせるのが安全か？など一緒に考えてみませんか？

おねがい

乳幼児が利用する施設を安心してご利用いただくために・・・

☆咳、鼻水、下痢などの諸症状のある方 (子ども・大人) は、症状が改善してからご利用下さい。

☆保育園・幼稚園をお休みしているお子さんは、ご利用を控え、ご自宅できちんとお過ごしください。

☆また、通院前後のご利用はお控えください。



お知らせ

7/14 (月) 12 時閉所

市内の 4 つの子育て支援センターとファミリー・サポート・センターの合同研修会の為、おだぴよ子育て支援センターは、12 時で閉所します。12 時以降「授乳室」のご利用の際は図書館の職員へお伝えください。よろしくお願いします。

利用の際は「利用方法とひろばの約束」をよく読んで、ご協力をお願いします

東口図書館とおだぴよは、絵本の読み聞かせや講座イベントを連携して実施しています。おだぴよで遊んだ後は、是非図書館へお立ち寄り下さい。絵本は心の栄養です。たくさん借りてね！

☆ことりおはなし会 … 7/12 (土) 10:30～11:30

☆火曜日読み聞かせ … 7 月は毎週火曜日、10:00～11:00

いずれも予約は必要ありません。自由に参加してください。

おだぴよ子育て支援センターは、小田原短期大学が小田原市の指定管理者として管理運営をおこなっている子育てひろばです。

おだぴひろば 利用方法とひろばの約束 2025 年度

【開 館 時 間】 原則 9 時～18 時まで（相談・授乳・オムツ替え、緊急時の利用ができます）

【子育てひろば】 原則 10 時～17 時まで（講座・イベントがあるときは専用利用になります）

【利 用 対 象】 小学校入学前の乳幼児さんとその保護者（現在、小田原市外の方も利用できます）

【電話予約受付】 「講座・イベント」は申込み予約制です。開館日の午前 9 時～17 時で電話受付終了

【電 話 番 号】 0 4 6 5 - 2 0 - 5 1 5 5（直通）

【休 館 日】 原則第 4 月曜日と年末年始（12 月 28 日から 1 月 3 日）

★安全にセンターを利用していただくため、利用人数を制限させていただく場合があります。

★お互いに利用のルールを守り、皆で気持ち良く過ごしましょう。

お出かけの前に・・・



1. お子様、保護者様に、微熱や発熱（平熱より 1 度高い）、咳、下痢等、体調不良が見られる場合は、来所はお控えください。（同居のご家族様に同様の症状がある場合も来所はお控えください。）
2. 持ち物→靴下（推奨）、ミルクや水分（お子様・保護者様）、赤ちゃんは床に寝かす際に下に敷く物、オムツやオムツ替えシート、汗をかいた時の着替え、その他普段のお出かけに必要な物。
3. 「講座・イベント」に参加される場合「事前の予約」が必要です。また、現在「講座・イベント」に参加される場合、保護者の方はマスクの着用のご協力をお願いします。

受付ですること・・・



1. 鍵のついている靴箱に靴を入れて、鍵をかけたら同じ番号のキーケースに入れてください。
2. 「利用者名簿」へ必要事項を記入します。（お子様氏名・年齢・同伴の保護者様・靴箱の番号等）
* 初めて来所される方は、「新規登録台帳」を作成します。アドバイザーに声をかけてください。
3. 「名札ケース」からお子様の名札を探し、名札入れにセットし、必ずお子様につけてください。

ひろばで楽しく過ごすために・・・



1. ひろばでは、防災面よりお子様と保護者様、皆様靴下の着用を推奨しています。
* 有事の際に、靴を履いて避難する時間がないと思われます。安全の為に靴下をお勧めします。
2. 現在、「講座・イベント」に参加される場合、保護者の方にはマスクの着用をお願いしています。
3. ひろばへ入室後、ロッカーへ荷物を置いたら、洗面所で手洗いをしてから遊んでください。
4. ひろばには、子育てアドバイザーはいますが、託児スペースではないので、お子様から目を離さず安全に気をつけて利用するようにお願いします。
5. 「授乳室」「ミルク用お湯」「母乳の搾乳」のご利用の際は、アドバイザーへ声をかけてください。
6. ひろばを利用中に、お子様・保護者様の体調が優れないと判断した場合は、退室いただくようお声かけをしますので、ご協力をお願いします。
7. 貴重品・私物の管理は保護者様ご自身でお願いします。

お子様のランチルームの利用について・・・



1. おだぴよを利用するお子様が、空腹の状態で過ごすことがないように、ランチルームを開設します。
* 利用できる時間は、日によって違いますので、おだぴよカレンダーでご確認をお願いします。
2. 利用の際は、受付で台拭きを受け取り、利用後にテーブルを拭いて受付に返却をお願いします。
3. 多くのお子様に利用していただくように、1 家族 30 分以内の利用をお願いします。
4. ランチルームでは、おやつ（お菓子）の飲食はできません。原則、お子様の昼食でお願いします。
5. 授乳室のお湯を利用して、ミルク以外のスープや汁物を飲食することはできません。